

豊中市議会議員(保守系市民派・無所属)

**福岡まさき**

平成23年6月 後援会事務局発行

市政だより

五月定例会

**平成23年度の「議会体制」が決定 ～ 私の役割は～**

市議会議員選挙後初の5月定例会が行われ、各種役員の選挙、委員の指名のほか専決処分等の報告等を行い26日に閉会しました。

第73代議長には片岡潤子議員(公明党)副議長には上垣純一議員(自民新風会)、監査委員に福岡、松下議員が選出されたほか、各議員の所属常任委員会や各種役員も同時に決定されました。

**5月議会で一般質問行われず！**

一部の反対により、今年も5月議会の一般質問は行われませんでした。質問の無い議会など議員の怠慢でしかありません。

しかし、来年については、やっと全会派が前向き検討を表明したため実施される予定です。改革のスピードアップは急がねば意味がありません。

**監査委員になりました**

監査委員の仕事は、市の行政がムダをしていないか、効果をあげているか、チェックをする大切な役割です。

また、その内容を市民の皆さんに公開し、自治体への関心と住民自治をわかりやすくすることなど重要な任務です。

与えられた貴重な任務、より厳しい目で、チェックしていきます。

**「福岡まさき」の所属委員会**

## ◇ 環境福祉常任委員会 (取組み内容)

担当部門：環境部・健康福祉部・市立豊中病院

- ◆住環境政策の更なる充実 ◆CO2削減への取組みとごみ収集の民間委託拡大 ◆健診率向上による市民の健康保持と医療費抑制効果
- ◆生活弱者(独居高齢者や障がい者)の安否確認
- ◆包括医療制度の推進とジェネリック医薬品の使用率向上 ◆医療過誤を防ぐ対策の取組み 等

## 「新政とよなか」議員団控え室

〒561-8501

豊中市中桜塚3丁目1番1号

TEL 6858-2620 (直通)

FAX 6852-2384

自宅

〒560-0082

豊中市新千里東町2-7 C27-1109

TEL 6833-7705

FAX 6831-1281

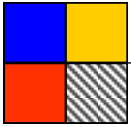
E-mail ximtechs@dab.hi-ho.ne.jp

**福岡正輝 ホームページもごらんください**<http://www.fukuokamasaki.com>

又は (ヤフー又はグーグルの福岡正輝で検索)



※日常の活動や政治信条、市政の裏話など報告しています。  
また、「市政だより」に掲載できない詳細部分はブログで公開しています。



# 「福岡まさき」の

# 活動日記

## 3/23 日本人よくじけないで

この国の失われた20年で国民は自信を失い、政治の体たらくが自信喪失に拍車をかけてきた。こうした中で今回の大震災の直撃とそこから来る原発二次災害は受忍限度を超えつつある。どこまでこの国は痛めつけられるのか。過去にどんな罪を犯したというのだろう。

子どものころ短期間に父親を含む身内4人を天災と海難事故で失った私としては人ごとではない。当時は親戚の援助や近所の方々、友人たちの励ましで絶望感や将来に対する不安も時間の経過とともに薄れていったのを今でも鮮明に記憶している。

現在の私自身は、この時の励ましや好んでしたわけでもない「逆境に立ち向かう訓練？」によって性格形成がされたと考えている。また、この時の心からの感謝は私自身の生涯の貴重な財産だ。

純粋に募金や救援活動、復旧・復興作業に立ち向かっている多くの皆さんに感謝するとともに、略奪や暴動も起きず、理性をもって耐え忍んでいる「日本人」のすばらしさに誇りすら覚える。この先はまだまだ長い苦勞のいばら道だが、国民一人一人が自分のできることを精一杯、人に少しづつの優しさを提供することで国難を乗り切らねばならない。

ブログは一方的になりがちです。  
防犯タスキをかけて歩く「福岡まさき」を見つけたら、声をかけてください。  
皆さんの声を待っています。



### 3/12~4/30

3月15日 震災と大阪国際空港の役割  
3月22日 地域自治システム 準備会  
3月27日 大震災から何を学ぶ  
3月28日 「議員に厳しい目」そこまで

私の一日はブログの更新で終了。  
一日を振り返り、書くことで気持ちの整理ができます。  
皆さんにお伝えしたいことが山ほどある中のほんの一部を紹介します。

## 4/4 感激の訪問者

ある支援者から私に会いたいという方がおられるのでお連れしたいとの連絡が入った。

事務所にこられたご婦人は、最近新千里東町の分譲マンションに東京から引っ越され、この地を終の棲家とご夫婦で決められたとのこと。何といても緑の多い環境と生活の利便性が素晴らしいとの評価のほか、生活してみても地域行事を含む「まちづくり」や人の魅力についても語られました。

また、地域活動で見かける私や「市政だより」を毎号、隅から隅まで見ていただき是非会いたいと思われたとの話を聞き、感激のあまりしばらく言葉も出ないくらいでした。勿論お世辞が入っているのは当然ですが、単純に有頂天になるのも凡人なるゆえか。このように千里やわが町を終の棲家とするケースを何件もお聞きするのはうれしい限りです。

結局、この方と支援者、妻を交えた話は1時間以上にもなり、時がたつのも忘れるくらいでした。30年にわたる地域活動や議員としての活動の理解者がこのような形で現れたことに、超過密スケジュールによる疲れも吹っ飛び新たな決意が ………

4月11日 「統一地方選」 既成政党にノー  
4月25日 ご支援に感謝  
4月29日 「千里こどもカーニバル」 参加  
4月30日 「ガンバロー日本」に朗報



# 「いろいろブログ」



## 5/10 「議会会派構成」決定

5月9日、豊中市議会の会派構成が決定。公明党(10名)…27.77%、共産党(6名)…16.66%、新政とよなか(5名)…13.88%、自民新風会(5名)…13.88%、市民クラブ(4名)…11.11%、未来とよなか(3名)…8.33%、無所属1人会派(3名)

40%にも届かない低投票率が国政や他市では到底見られないいびつな議員構成の主要な原因の一つだが、市民の皆様はどのようにお考えでしょうか。今後とも民意をより正確に市政に反映できるよう投票率の向上と市政への関心の強化に努めてまいります。

尚、私の所属する「新政とよなか」は民主主義と資本主義経済体制のより良い制度改革を標榜し、市政や国政については是々非々の立場で取り組んでいます。

## 5/13 「民間人校長」の活用

「大阪府公立学校任期付校長」に関する意向調査に豊中市を含む5市が大阪府に対し任用希望を出しました。

豊中市教育委員会としては、幼小連携、小中連携等の推進や中学校卒業後の進路を見据えた指導に力を注ぎたいと考えており、任期付校長制度の活用により、既存の取り組みにとらわれない校種間連携や地域連携の新たなモデルを作りたいと考え、任用希望を出したものです。今回の民間校長制度の採用により、新たな時代の要請であるこれからの公教育のあり方がどのように実を結ぶか、進化させることが出来るか大いに期待したいところです。

しかし、どのような優秀な民間人校長が来られても教育委員会や保護者、地域社会が全面的に支援しなくては成果も得られません。また、教職員組合がどのような協力体制をとるかも重要な課題です。

## 5/2~6/

- 5月 2日 本物の支援者に感謝
- 5月 5日 「街角広場」再リニューアル
- 5月18日 「関空・伊丹経営統合」成立
- 5月22日 土・日は地域でフル活動
- 5月24日 水道水が「金賞の荣誉」
- 6月 3日 「大阪府監査委員会」研修

## 5/12 東丘校区ミュージックチャイム

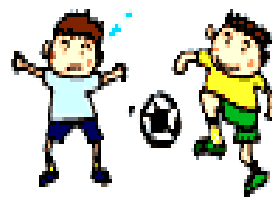
豊中市内には41の小学校区を含む43か所の同報通信システムの防災スピーカーがあり、災害非常時に市民への情報伝達チャンネルの一つとして設置されています。

このシステムの有効活用を図るため、平時の利用にも取り組んできましたが、危機管理室との協議により地元の東丘小学校区で児童生徒の帰宅を促すミュージックチャイム(夕焼け小焼け)が流されることになりました。

5月9日(月)から毎夕5時に流されており、遊びに夢中の子どもたちにも「帰宅時間」を知らせるのどかなメロディが奏でられ「町」に響いています。

今回の同報通信システムを使っての実施については、地元への事前説明の後、曲目や音量調整を危機管理室、学校側と協議のうえ実施されることになりました。また、隣接するUR都市機構とのシステム調整については、もともと自治会主導で実施してきただけに比較的簡単にでき、二つのシステムの連携による相乗効果も期待出来ます。

このシステムが有効に機能し、子ども達だけでなく大人にとっても「ほんわか」する地域の風物詩になるとともに、地域社会に対する帰属意識の醸成や子どもに対する声掛けに役立てばと考えます。今後とも豊中市の持つ



貴重な社会資源が全市で有効に使われるよう取り組みたいと思いますので、ご理解とご協力よろしくお願いたします。



# 今年度も確実な成果に結び付けます！

## 今回の選挙を振り返れば！

統一地方選挙後半戦、府内だけで29もの「〇〇維新の会」が出現し、多くの市議会議員が誕生しました。しかも驚異的得票数で上位当選者も出たと言うから驚きです。

しかし、「大阪維新の会」と関係ないこれらの候補者だけを云々してもはじまりません。こうした事が起こるのも如何に既成の政党や議員が信頼されていないかの反動とも言えます。

また、単なるパフォーマンスや議員であることが目的と思えるケースも同じもので「本家の一部」にすらその懸念を感じます。

大切なのは、有権者の政治を見る厳しい目と第三者機関による市政を判断する公平・公正な事実情報(議員や首長の評価を含む)の継続提供ではないでしょうか。

いずれにしても「政治の質」を上げるのは為政者と有権者の認識の変化と努力以外にありません。

さて私の選挙に関しては、組織も資金もノウハウもない素人選挙で、巨大組織に苦戦し続けたのがこれまでの実態です。しかし今回の選挙では、「自らの意思で」「豊中を変えたいから」と多くの支援の声を頂いたことは感謝であり、このような真の支援者に確実に応えていきたいと強く感じた選挙でした。

## 市政や議員に厳しい目を！



パフォーマンスや言葉  
に惑わされることなく

**厳しくチェック！**

**議員を育てるのは市民の厳しい目**

▼ **議員に問いかけてください**

あなたは何を考え議会に何を届けたのか、  
そのうち何が実現し、市民の利益や市政の発展  
にどのように役立ったのか？

## やっとできた「資産活用部」

私が長年言い続けてきた「都市経営」に専門に取り組む部門「資産活用部」がやっと新設されました。

これまで、産業振興条例による企業誘致、一部事業や管理の民間委託など提言し、効率経営をすることで、福祉や市民サービスの向上に努めてきました。

何といても「都市経営」はアイデアと実行力です。私や会派が提言してきた政策にスピード感が出ることを期待しています。

現在、全ての部門で取組みを進めていますが、市民の皆様からも様々な視点からアイデアの提供やご意見を頂ければありがたいと考えています。

## ・言いたい放題・

相変わらずの政治のゴタゴタが収まらない。

辞めるの辞めないの、しがみつきへの攻防にはあきれられるばかりだ。「権力の魔力」とは言われるがこれほどまでの執着には恐れ入る。

そもそも外国人献金問題で失脚直前に東日本大震災で延命した菅内閣、その対応のまずさから再び窮地に陥った。その一国の総理に対し「政治家は嘘をついてはいけない」とペテン師呼ばわりする鳩山さんの言もいかなものか。菅さんもこの人にだけは言われたくなかったはずだ。その菅さん、区切りが果たしたら、前回途中で中断した四国遍路を再開したいと言うが延命寺からとは皮肉なものだ。

この国が本当に求めているのは強力なリーダーシップを備えた名宰相。今こそ出てもらいたいものだが、残された時間に限りがあるのが気がかりだ……